

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	市民生活部・市民課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	
施策	84 住民基礎情報の管理		
施策の目的	住民情報が適正に記録、管理され、市民がいつでもどこでも迅速かつ適切な住民サービスを受けることができるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	住民基本台帳費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
コンビニ交付サービス利用者数	コンビニ交付サービス利用者の数 (個人番号カードの有資格者数)	人	13,500	9,000	12,224	15,990	19,492	21,585	
美笹支所利用者数	届出窓口の年間利用者数 (住民異動と戸籍届出窓口利用者数)	人	1,445	1,350	1,608	1,712	1,698	1,898	
戸田公園駅前出張所の利用者数	届出窓口の利用者数 (住民異動届出数(転入・転出))	人	2,860	2,750	2,806	3,464	3,923	3,963	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	本市においては住民異動が多いため、手続に係る来庁者も多くなっているが、住民情報の適切な記録、管理を実施しつつ、スムーズな窓口運営を継続して実施することが必要となっている。マイナンバーカードの交付に係る業務の増大などがあるが、本庁、美笹支所、戸田公園駅前出張所、東部連絡所、証明書自動交付サービスといった各拠点ごとに、適切な環境整備を進めることが必要となっている。	対応策	窓口体制については、引き続き民間委託を活用し、繁忙期への弾力的な人員配置や業務手順の標準化を行うことで、窓口混雑の緩和、利便性の向上を図っていく。また、戸籍システムやコンビニ交付システム、番号交付機の入れ替えなどを着実に実施し、より効率的で先進的なサービスの提供を図る。マイナンバー関連業務については、会計年度任用職員を活用するなど職員体制を強化しながらカード交付件数の増加に対応していきたい。各拠点については、それぞれの特性を活かし、多様な市民のライフスタイルに応えられる窓口の環境整備を進めていく。
----	---	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	専門性を有する職員育成、窓口事務の効果的な民間活用や証明書自動交付サービスの拡充を進め、法令に基づく適正な事務をスムーズに執行しており、予定通りとなっている。引き続き窓口利用者のニーズに適応する適正な窓口環境の整備と証明書自動交付サービスに必要なマイナンバーカードの普及に取り組んでいく。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	法令等に基づく事務を着実に実施するため、引き続き専門性を有した職員を育成していくが、マイナンバーカードの交付件数の増加や、戸籍事務の個人番号利用開始に伴う事務量の増加が見込まれており、予算を維持しつつ、人員の増加による対応が必要となる。
↑		

(評価者コメント)

住民ニーズや窓口利用の現状を十分把握し、各窓口拠点の状況に即した効率的な窓口サービスの提供が必要となる。各システムの入れ替えは時期を逃さず実施していくが、個人情報であり住民サービスの基礎情報である戸籍や住民票を取り扱っていることを鑑み、十分に注意し着実に実施することが必要である。また、窓口のスムーズな運営のため、引き続きマイナンバーカードの交付や、証明書自動交付の環境整備に積極的に取り組んでいく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性				R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード	事業内容	事業区分	R3 計 画 額	R1 決 算 額	R2 予 算 額	評価結果				事業の 方向性	実施計 画候 補	実施内 優先 度	コメント			
								事業の 方向性	実施計 画候 補	経費水 準	事業手 法							受 益・ 負 担 の 公 平 性
01		美笹支所運営管理費 (市民課)		義務	1,003										地域の行政拠点として機能しており、窓口の環境整備と提供サービスの最適化を進める。	1,709		
01		01 02 01 08 01 01			1,832	1	A	B	B	B	1	義				1,709		
01		戸籍・住民異動等の各種届出受付業務、各種証明書交付業			1,709													
01		27,392			27,392													
01		葬祭助成事業 (市民課)		任意	36,962									制度の見直しについては、慎重に検討を進める。	42,925			
01		01 02 01 16 01 01			39,069	1	A	A	A	B	1	A				42,925		
01		葬祭主宰者の申請に基づき、1人につき一律5万円を助成			42,925													
01		685			685													
01		戸田公園駅前行政センター運営事業 (市民課)		義務	92,676									利用が増加しており、窓口利用状況に適応したサービス提供を進める。	36,966			
01		01 02 01 22 01 01			68,870	1	A	B	B	B	1	義				3,680		
01		戸田市内JR戸田公園駅前に行政センターを開所して、			36,966													
01		△27,918			△27,918													
01		戸籍事務費 (市民課)		法定	16,952									マイナンバーの利用開始等の国の動向に留意し、より高度な情報管理体制を整備していく。	9,880			
01		01 02 03 01 02 01			96,439	1	A	A	A	B	1	法				9,753		
01		①戸籍の各種届書等の受付及び審査並びに関係市区町村へ			9,997													
01		41,088			41,088													
01		住民基本台帳費 (市民課)		法定	128,863									マイナンバーカード関連の業務量増加に対応していく。	275,187			
01		01 02 03 01 03 01			289,139	2	A	B	A	A	2	○	法					
01		①転入・転出・転居等の異動届の受付業務、及び関係市区			269,973													
01		124,838			124,838													
01		123,264		123,264														
01		在留事務費 (市民課)		法定	75									国との情報連携を適正に管理していく。	120			
01		01 02 03 01 04 01			120	1	A	A	A	A	1	法				0		
01		特別永住者及び中長期在留者の居住地届出に関する出入国			120													
01		0			0													
01		6,163		6,163														
計 (千円)																		
					事業費	276,531	495,469	361,690	366,787									
					うち一般財源	147,517	275,267	151,423	163,302									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了